



6月13日、ファミリーセンター大ホールで「青少年を育てる会」が行われました。この大会は次代を担う青少年を心身ともにたくましく、人間性豊かな青少年に育てようと毎年開催されているものです。

大会では優秀団体や育成者の表彰、中高生代表8人による「少年の主張大会」、そして、やんちゃ和尚、廣中邦充さん（愛知県岡崎市在住、59才）による講演会などがありました。

少年の主張には、八百津中学校から岡崎宏香さん(3年)村瀬壮孝さん(3年)白木佳穂さん(3年)伊藤美菜絵さん(3年)が、東部中学校から各務実里さん(3年)伊佐治里帆さん(3年)が、そして八百津高校からは前田美幸さん(1年)前田明日香さん(2年)が登壇。環境や学校、家族や自分自身などについて堂々と発表しました。

「家族に対する思い」と題し、自分が自分の立場でしか考えていなかったことの反省と家族の支え合いが大切であることを訴えた、八百津東部中学校3年・伊佐治里帆さんが最優秀賞にみごと輝きました。



やんちゃ和尚、廣中邦充さん愛知県岡崎市在住、59才。

1996年頃から10年以上にわたり自らが営む寺で、いじめや不登校、引きこもり、家庭不良など様々な問題を抱えた少年少女たちを無償で預かり、2009年までに745人も少年少女達を更生させてきました。その経験を基に、大勢の子どもやその家族が、助けを求めてくる現場の様子を話されました。最後に「子どもが学校に行くことを楽しいと思えるようにするためには、保護者や教師、地域も変わる努力をしなければならない。」と強く語られました。来場したみなさんは熱心に耳を傾けていました。

(廣中邦充さん左写真)

表彰のみなさん

- 敬称略 -

青少年育成団体表彰

宮嶋愛好会 久田見夢おこし実行委員会

青少年育成功労者表彰

後藤好正(和知) 山田征史(久田見) 柘植逸男(潮見) 柘植 透(潮見) 南 嘉之(和知) 金子正弘(錦織) 粕谷幸夫(錦織) 後藤康夫(野上) 古田節次(野上) 山本健一(野上) 後藤みつゑ(和知) 井戸笑子(和知) 野村和夫(和知) 佐藤 靖(和知) 酒向せつ子(和知) 後藤須真子(和知) 平井憲治(和知) 渡辺サツ(和知) 杉山敦美(和知) 小本澄子(和知) 中嶋厚箕(和知) 大島 誠(和知) 貝川和子(上牧野) 大脇 英(上飯田) 松永昭代(潮見) 林 勝治(潮見) 柘植行男(潮見)